

起業支援は5000件超
AI技術を活用していく

東岳夫氏

ベンチャーパートナーズ総合会計事務所代表

個人税理士事務所として開業し、18年には15周年を迎える。設立数年で現在のスタイルである起業支援に特化したグループに社会保険労務士法人やコンサルティング会社などもあり、起業後も総合的に支援する体制を敷く。質の

高いコンサルティングサービスで業容を拡大し、仙台や東京にも進出。起業支援数は5000件を突破した。

「当社は顧客数が多く経験を積める環境です。無論、スタッフの業務スキルは高く、それが顧客満足につながる。好循環が生まれています」

AI技術により、税理士業務が激減するとの見方もあるが「AIの進歩は歓迎。単純作業を少なくできれば、得意とするコンサル分野に集中できる」と前向きに捉える。さらなる顧客満足度向上を目指し、積極的にAI技術を活用していく方針だ。

「今後も起業家の情熱に対し、情熱をもって応えていきたい」

(あずま・たけお) 1994年北海学園大学卒業後、金融機関や税理士事務所、会計事務所に勤務。03年税理士登録後、独立開業。09年行政書士登録。11年に仙台事務所、15年には東京事務所を開設。